

白糠町では、地域の農水産物を活用した加工品の開発・販売等、食分野を中心とした新たな雇用創出に向けた6次産業化を推進し、地域活性化を目指している。

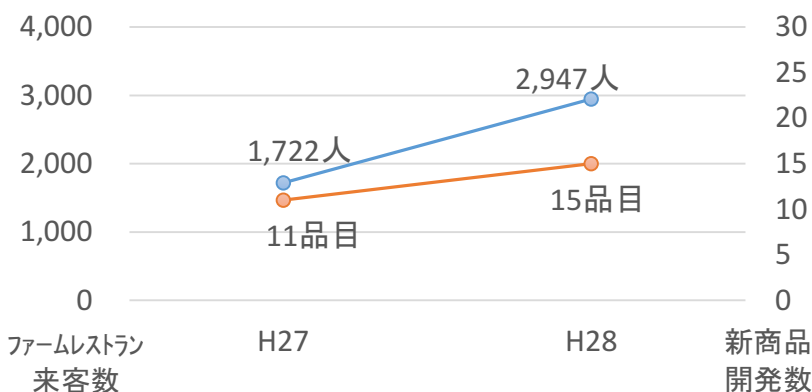
## 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H28)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
雇用者数 (6次産業関連)	0人	12人	5人	240.0%

## 1次産業事業者との協力体制

町では、町内の畜産業や酪農業、水産業などの事業者と連携を図りながら、地場産食材の高付加価値化による販路拡大や新たな雇用創出に向け、6次産業化を推進している。

## ファームレストランや商品開発による高付加価値化



6次産業化の推進により、来客増による地域の活性化や地域産業の競争力強化に繋がっている

## 取組事例 地場産食材を活用した6次産業活性化の推進

### 6次産業化に向けた企業等への支援

#### ○主な取組

- ・新たな雇用の創出を図るため、町内の6次産業化を積極的に取り組む1次産業事業者に対し、新規雇用者に対する人件費の助成や地場産食材を使った新商品の研究・開発等を支援。  
(地方創生先行型交付金を活用した補助事業の実施)
- ・新たな雇用創出に向け、業務に必要な知識・技術を習得させ、個々のスキルアップのための人材育成を実施。

#### ○主な成果

- ・平成27年9月、めん羊生産牧場の隣接地に直営のファームレストランをオープン。  
レストランでは、羊肉を中心に、地場産のチーズや野菜、魚介類など旬な食材を活用したメニューを提供し、オープン当初から多数の来客があり、地域の活性化に繋がっている。
- ・農林漁業など1次産業事業者の知識及び技術力が向上することにより、地域産業の競争力強化、所得・意欲の向上が図られている。

